



東やまと 教育委員会だより

第86号

令和3年(2021年)1月8日
編集：学校教育部教育総務課
〒207-8585 東大和市中央3-930
TEL 042-563-2111

新年を迎えて

教育長 真如 昌美



新年あけましておめでとうございます。
新しい年が皆さまにとってよき年でありますよう、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
新成人の皆さまには、健康に留意しながら、社会を構成する一員として存分に力を発揮していただく。
学校教育につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により、予定していた学習の機会が減ったり、様々な行事を中止せざるを得なかったりするなど、未だに辛い年が続いています。
しかし、今年は、児童・生徒一人一人にコンピュータが配備され、間もなく新しい時代の学びを支える環境が整います。
東大和市の教育は、国や都の教育改革をしっかりと見つめ、今後も新鮮な気持ちで教育の充実に取り組んでまいります。
子どもたちとともに、本年もどうぞよろしく願いいたします。

※東大和市ホームページに教育長日記「青い空に浮かぶ白い雲」を掲載しています。ぜひご覧ください。

令和3年 第67回 東大和市成人式

令和3年1月11日(月・祝)に開催を予定している令和3年第67回東大和市成人式は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、式典を2分割で開催します。

なお、当日ご入場いただけるのは、新成人の方のみとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

- ❖ 日程 令和3年1月11日(月・祝)
- ❖ 会場 ハミングホール
(東大和市民会館) 大ホール
- ❖ 時間



	対象者	受付	式典
1回目	第一中学校、第四中学校を卒業された方	午前 11時30分	正午～ 午後0時30分
2回目	第二中学校、第三中学校、第五中学校を卒業された方	午後 2時30分	午後3時～ 午後3時30分

※市外の中学校を卒業された方及び市外から転入された方は、現住所地の学区の回にご参加ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止となる場合があります。

問合せ 社会教育課 TEL 042-563-2111 内線1555

旧日立航空機株式会社変電所 保存改修工事のお知らせ

都立東大和南公園にある旧日立航空機株式会社変電所は、戦争の空襲で被害を受けながらも現在まで残った戦災建造物で、市の文化財に指定されています。

現在の姿のまま保存し、平和の尊さを後世に引き継ぐため、令和3年7月までの予定で、外壁や耐震補強など、保存のための工事を行っています。

なお、この工事には、ふるさと納税等でいただいた寄付金を活用します。今後も引き続きご協力をお願いいたします。



問合せ 郷土博物館 TEL 042-567-4800

「東大和市 GIGA スクール構想」 児童・生徒に1人1台のコンピュータを配備!!

GIGA スクール構想とは… GIGA スクール構想の「GIGA」とは、Global and Innovation Gateway for All の通称であり、GIGA スクール構想とは「全員がグローバル（国際舞台）とイノベーション（革新的創造）の扉を開けることのできる学校にしていこう!」という意味をもった言葉です。全ての児童・生徒の学びを保障できる ICT を活用した学習環境の早急な整備を行い、**1人1台のコンピュータ**を配備いたします。1人1台のコンピュータで、誰一人取り残さない、個別最適化された「学び」を実現いたします。

「東大和市 GIGA スクール構想」の概要

- ❖ 1人1台コンピュータで実現する4つの「学び」 1人1台コンピュータの学習環境を最大限に活用し、誰一人取り残さない、個別最適化された「学び」を実現する。
- ❖ デジタルとアナログの融合 最先端の ICT（デジタル）と、これまで蓄積された教育実践（アナログ）との融合を図り、教師、児童・生徒の力を最大限に引き出す。



GIGA スクールサポーター

GIGA スクールサポーターとして、社会情報大学院 大学学監・研究科長 川山竜二教授をお招きいたしました。川山教授には、ICT 環境整備の初期対応について技術的な側面からの支援や環境整備の設計、使用マニュアル作成等、急遽な学校 ICT 化を進めるために、指導助言をいただいています。

LSI (Let's Start ICT) プロジェクトチームの立ち上げ

東大和市における、1人1台コンピュータで実現する4つの「学び」（個別の学び、協働の学び、家庭での学び、特別な支援を必要とする児童・生徒への学び）に向けた端末の活用方法の在り方を検討することを目的として、各校より教員を募り、4つの学びについて、1人1台コンピュータでどのような学びが実現できるかを検討しています。

具体的な取組として

- ✓ 「個別の学び」では、画像資料や映像資料、インターネットサイトの情報等、必要なデジタルコンテンツを活用し、自分で問題を発見し、解決していくことができます。
- ✓ 「協働の学び」では、プレゼンテーションソフトやカメラ・ビデオ機能を活用し、自己の考えや思いを他者に分かりやすく伝えることができます。
- ✓ 「家庭での学び」では、端末ソフトで宿題に取り組み、オンラインで提出したり、web 掲示板で家庭との連絡を取ったりでき、学校と家庭を端末でつなぐことができます。
- ✓ 「特別な支援を必要とする児童・生徒への学び」では、文章を読むことが苦手な子には、デジタル教科書を活用して教材の読上げやルビ振りを行う、ノートに文字を書くことが苦手な子には、音声で文字を入力したり黒板をカメラで写したりする等、その子に適したサポートを行うことができます。

日常を大切に 教育委員 岩田 圭子



新年あけましておめでとうございます。
 日頃より教育活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
 さて、昨年は3月から一斉休校により、学校からは子どもたちの姿が見られなくなり、建物だけの学校に淋しさを感じられた方も多くいたのではないのでしょうか。再開してからは登下校時の子どもの声、校庭で元気に走り回っている様子に、やはり子どもたちの姿があってこそその学校・地域であると実感します。
 しかし、これまでとは違った生活様式により、保護者・地域の方々にも足を運んでいただく事できないもどかしさを感じます。そんな中においても行事・活動等に知恵を出し合い新たな取組を重ねてまいりました。一つ一つの小さな努力の積み重ねにより学校の活動を止める事なく生活できている事に改めて感謝申し上げます。
 一日の中に昼と夜があるように物事には光と影、プラスとマイナス…全てに相反する事が存在します。今の経験はこれから先の糧になるはずだと信じます。人と人が向き合い見つけ合って会話する事により相手から学び、伝え、伝えられる。万人に平等に与えられている時間を有効に使い日常を大事に過ごしていこうではありませんか。
 本年もどうぞよろしくお願いいたします。

志を高く持とう 教育委員 藤宮 志津子



令和3年新春、おめでとうございます。
 『人はいさ 心も知らず ふるさは 花ぞ昔の 香にほひける』紀貫之
 豊かな自然に恵まれた東大和市を大切に思う。
 今年は丑年で干支は辛丑です。丑の読みに割り当てられた動物が牛でした。芽が出かかっていて、しかし、地上にはまだ出ていない状態。ひとつのことが終わって新しいことが始まる「転換」の意があるとのこと。
 「情報化の時代」における学校教育、社会教育のあり方について、全世代が、よく考え、対応していかなければなりません。
 すべての人が、自分にとって大切なものに気付くことができるよう、常に感謝の念を忘れず心豊かに見つめ合い、話し合い、触れ合って楽しい毎日をつくり出していきたいです。
 ますます市民の皆さまの力強い、きめ細やかな温かいお力添えが不可欠です。どうぞよろしくお願いいたします。

教育改革はノンストップ 教育委員 新藤 久典



コロナ禍が続く中、市民の皆さまには、今年の正月は特別な思いで迎えられたことと思います。一日も早い終息を心から祈ります。
 さて、新しい学習指導要領は、4年前の中央教育審議会答申に基づき改訂され、昨年4月から小学校で実施され、今年の4からは中学校でも始まります。ところが、中央教育審議会は、既に次の学習指導要領の改訂に向け急ピッチで審議を進めています。それは、「Society5.0」という、予測不能な急激な変化をする社会を生き抜くために必要な資質・能力は何か、それを身に付けさせるためにはどのような教育が必要かを審議し、今年中には新しい答申が出されそうです。学習指導要領の改訂は、これまで大体10年間隔で行われてきました。しかし、社会の変化は急速で、私たちの進化を待ってはくれません。つまり、「新しい学習指導要領」だからといって、その賞味期限は直ぐに切れてしまうということです。学校も急ピッチで教育改革に取り組んでいます。「腰を据えてじっくり取り組む」ことが許されない時代が来ているということです。子どもたちにもその厳しさを正しく伝えなければなりません。新年を迎え、教育委員会もその真価を問われると、気を引き締めています。

仲間、家族に支えられて 教育委員 内野 裕子



初春のごあいさつを申し上げます。
 新しく迎えるこの年が皆さまにとって明るい1年となりますようお祈り申し上げます。
 昨年は、これまでに経験したことのない事態が重なり苦しい日々が続きました。しかし、子どもたちは「新しい日常」に順応しながら、仲間に出る喜びや一緒に学ぶ楽しさを通じ、笑顔と元気を取り戻しました。困難な状況を乗り越えたくましくも見られました。
 その姿を支えたのは、紛れもなくご家庭の温かさと安心できる居場所です。家族の絆は、安心と自信を生み、たくましさを支える力となります。食事やおしゃべり等何気ない家族の団らんが心を和ませ明日への原動力へとつながる事に身をもって感じました。
 4月には東大和市 GIGA スクール構想に伴い、児童・生徒1人1台の端末が配布される予定です。教育の一層の充実と共に、ご家庭との連携がより欠かせないものとなります。目まぐるしい変化の時となりますが、一人ひとりの子どもたちが豊かな人生を切り拓けることを願い、今後とも保護者の皆さま、地域の皆さまの温かい見守りとお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

就学通知書を発送します

令和3年4月から、小学校・中学校に入学される方の保護者に就学通知書を発送します。お子さんの入学指定校を確認し、入学式で学校に提出するまで保管してください。1月末までに届かない場合は、教育総務課までご連絡ください。
 兄・姉の通学する学校に入学を希望する、入学指定の中学校に希望する部活動がない等、相当の理由がある場合は、入学指定校を変更することができます。2月26日（金）までに手続きをお願いします。理由によっては、添付書類が必要です。詳しくは市のホームページをご覧くださいか、教育総務課までお問合せください。

問合せ 教育総務課 内線：1521・1522

学校じ・ま・ん

「自ら学び、考え、行動する四中生」を目指して 第四中学校 校長 住吉 豊
 現在、市内で一番生徒数が多く、八小、十小の卒業生を中心に14学級、538人になります。本校の「じまん」は、“多数”有りますが、第1は、生徒の元気の良い挨拶が自慢です。生徒と廊下ですれ違う際には「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」等の声が響きます。四中の誇れる伝統です。
 第2は、10年ほど前に、生徒会が中心になって作成した「人権宣言」があることです。学校生活を豊かにするために、今改めてその価値を見直し、入学した1年生はこの人権宣言について学びます。四中の生徒がきまりや生活について考えたり、見直したりする際の柱になっています。
 第3は、部活動の加入率が9割を超え高いことが有ります。中でもソフトボール部は東京都でも上位を争うチームです。どの部活動の生徒も、限られた活動時間の中で、文武両道を目指して頑張っています。
 第4は、ボランティア活動に自主参加する生徒が多いことです。
 生徒会が呼びかけて、地域のゴミ拾いや、公民館のお祭りの手伝い、町内会での敬老の日のお弁当配り等のボランティア活動への参加者を募ります。今年度は残念ながら活動が中止になりましたが、例年、自主的に申し込んで参加する生徒も大勢おり、意識の高さに感じます。今後も地域に根差した学校として取り組んでまいります。



いじめ防止に向けた取組について

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「いじめ防止のためのシンポジウム」は中止となりましたが、いじめ防止に向けた意識の更なる向上のため、ポスターを作成いたしました。メッセージの内容は、昨年度の「いじめ防止のためのシンポジウム」で尽力してくれた東大和市立中学校連合生徒会が考えた内容です。
 「いじめ防止 三つの愛〜助け合い・認め合い・支え合い〜」
 市内の小・中学校及び施設等に掲載されておりますので、ご覧ください。
 また、新規事業として、スクールソーシャルワーカーによる学校訪問を実施しています。市内全ての小・中学校に、定期的にスクールソーシャルワーカーを一日派遣することにより、関係機関が連携して対応するための情報収集及び支援を行っています。



令和2年7月～11月教育委員会の主な可決議案

- ・東大和市立学校の適正規模及び適正配置等の方針（案）及び東大和市立小・中学校再編計画（案）について
- ・令和3年度使用東大和市立中学校教科書の採択について
- ・令和3年度使用東大和市立小・中学校特別支援学級用教科書の採択について
- ・令和2年度東大和市一般会計補正予算（第6号）（教育費）について

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症においては、「東大和市立小・中学校版感染症予防ガイドライン」に基づいて、感染症予防対策の徹底をしております。手洗い・うがいの励行をはじめ、アルコール消毒、咳エチケット等の徹底を図っております。また、「3つの密」の回避として、子ども同士の間隔を最大限確保したり、特別教室等にはアクリルボードを使用したりするなどの対応を行っています。今後も、子どもたちの安全安心を最優先に、感染拡大防止に取り組んでまいります。

周年行事 東大和市立第七小学校 創立50周年 校長 大桃 昌博

芋窪地域の子どもたちは、かつて第一小学校で学んでいました。第一小学校区域内発展と地域の要望により、現在のこの地に、東大和市立第七小学校として昭和46年4月に設立されました。今年度、50周年を迎え、祝意を表す式典を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止する運びとなりました。
 この50年、本校は地域の皆さまに支えられ、地域とともに歩んで参りました。子どもたちが安全で、楽しい学校生活が送れるのも、そのような皆さまのお陰と感謝申し上げます。今後ともご支援、ご協力を賜りながら教職員一丸となり、第七小学校の更なる発展のために尽力して参ります。



学校給食のレシピ 深川飯

～東京都の郷土料理～

給食レシピ集

携帯用QRコード



観光・子育てアプリ
「東大和スタイル」

携帯用QRコード



東大和市観光
キャラクター
うまべえ

作り方

- 1 米を研ぎ、水、①の調味料を加えて炊く。
- 2 万能ねぎを沸騰した湯で1分煮て、小口切りにする。
- 3 ごぼう、にんじん、しょうがと②の調味料を鍋に入れて煮る。
- 4 ③にあさを加えて3分煮る。
- 5 ①に②と④を加えてよく混ぜて完成。

* 全ての材料を炊飯釜に入れて炊いても作ることができます。

※旬の食材であるごぼうやにんじん、万能ねぎを使ったレシピです。1月下旬に学校給食で提供する予定です。

材料 (中学生4人分)

	使用量(目安)	使用量
精白米	2合	300g
水	370ml	370g
酒	大さじ1	15g
① しょうゆ	大さじ1	18g
塩	ふたつまみ	1g
ごぼう(ささがき)	10cm長	30g
にんじん(3mm千切り)	3cm長	30g
しょうが(みじん切り)	1/2かけ	8g
酒	小さじ1	5g
本みりん	小さじ1	6g
② 砂糖	小さじ2	6g
塩	小さじ1/3	2g
しょうゆ	大さじ1/2	9g
あさり(むぎ身水煮)	55g	55g
万能ねぎ	5本	17g



地場産の多摩湖梨を使用した梨ゼリーを初めて提供!

東大和市産の多摩湖梨を市内の子どもたちに味わってもらうため、東大和市果実生産組合の皆さんと加工業者にご協力いただき、12月17・18・21日の3日間で多摩湖梨を使ったゼリーを学校給食で提供しました。



納品された梨



梨の収穫

地元の農家が愛情を込めて育てた立派な多摩湖梨は、収穫後、加工業者がペースト状にし、ゼリーに加工されました。

学校給食用牛乳パックのリサイクル

学校給食センターでは、令和2年10月から学校給食の牛乳パックをリサイクルするための自動洗浄処理機を導入しました。学校で飲み終わった牛乳パック(1日あたり約7,000個)は、使い終わった食器類と一緒に学校給食センターに運ばれ、洗浄作業を行います。

洗浄後の牛乳パックはリサイクル業者に引き渡します。その後、牛乳パックはトイレットペーパーにリサイクルされ、牛乳パック7～8個で1ロールのトイレットペーパーに生まれ変わります。



自動洗浄処理機での破碎・洗浄作業



破碎・洗浄された牛乳パック

学校施設の環境整備

中学校トイレ洋式化工事

今年度は中学校全校において各校10台の便器の洋式化及び消臭機能のある床シート貼り工事を実施しました。今までのトイレと違い、明るい印象になったので生徒の皆さんからは「綺麗になった」という声をいただいております。



施工前

施工後

小・中学校体育館空調設備設置工事

小・中学校の体育館に空調設備を設置しました。学校からは、空調設備設置後の暑い期間において、快適な環境のもと、体育館で学校活動ができたこと好評でした。



各工事とも、工事期間中はご迷惑をおかけいたしました。無事故・無災害で工事の完了を迎えることができました。ご協力ありがとうございました。今後も、子どもたちのために快適な環境づくりに努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

デジタル巡回ラジオ体操会

市制施行50周年を記念して、「2020年度特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」の開催を令和2年4月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止したため、「デジタル巡回ラジオ体操会」を実施しました。デジタル巡回ラジオ体操会とは、株式会社かんぼ生命保険のラジオ体操チャンネル(YouTube)で配信する動画です。

動画では、東大和市ラジオ体操連盟の方たちが、多摩湖、旧日立航空機株式会社変電所及び郷土博物館といった市内の魅力ある風景を背景にラジオ体操を行っています。

撮影当日は、秋晴れとなり、気持ちよく体操ができました。各撮影場所では、うまべえが隠れていますので、ぜひ探してみてください。



狭山公民館の外壁改修及び屋上防水等工事が完了

狭山公民館で実施しておりました改修工事が全て完了しました。工事期間中、ご利用の皆さまにおきましては、ご理解・ご協力いただきありがとうございました。ぜひ、皆さまのご来館をお待ちしております。



問合せ 狭山公民館 TEL 042-565-2700

東大和市立郷土博物館

冬の子ども番組

「ナナとハチ～ちきゅうにおちてきたネコのものがたり」

むかしむかし、山里にすむゴンロクじいさんと孫娘のナナのところへ空からネコが落ちてきました。このネコのまゆ毛が「八」の字だったので、ハチと名前をつけて一緒に暮らし始めました。ハチはちょっと不思議なネコだったようです。メガスターの星空と一緒に楽しみください。投影日時 土・日曜日・祝日 午前11時(投影時間は40分程度)

3月14日(日)まで好評投影中(休館日を除く)。
観覧料 大人300円、小・中学生100円

休館日 毎週月曜日と1月12日、2月12日、2月24日(1月11日は開館)

注:土・日曜日・祝日の午後1時と3時は別の番組を投影します。(平日は午後3時のみ投影)

問合せ 郷土博物館 TEL 042-567-4800

